

秋田労働局職業安定部職業対策課発表

令和4年6月24日

報道関係者 各位

## 【照会先】

秋田労働局職業安定部職業対策課

課 長 丹 悟

地方障害者雇用担当官 小松直樹

電話番号 018-883-0010

令和3年度ハローワークを通じた障害者の職業紹介状況などの取りまとめを公表します  
～コロナ禍において「障害者の就職件数」が減少～

秋田労働局（局長 川口 秀人）では、この度、令和3年度の秋田県内のハローワークを通じた障害者の職業紹介状況などを取りまとめましたので、公表します。

## ポイント

- ハローワークにおける障害者の新規求職申込件数は1,515件で、対前年度比1.6%減となり、2年連続で前年度を下回った。また、**就職件数は、833件で対前年度比149件、15.2%減**となり、平成21年度以来、12年ぶりに減少した。
- 就職率（就職件数／新規求職申込件数）は55.0%で、対前年度差8.8ポイント減となった。
- 産業別の就職件数は、「医療・福祉」（197件）、「卸・小売業」（133件）、「製造業」（120件）。職業別では「運搬・清掃・包装等」（200件）、「事務」（175件）、「生産工程」（132件）の順となっている。

障害種別	就職件数（件）	対前年度差（比）	就職率（%）（対前年度差）
身体障害者	210 件	66 件減（23.9%減）	46.3%（9.6ポイント減）
知的障害者	167 件	28 件減（14.4%減）	71.4%（10.2ポイント減）
精神障害者	348 件	5 件減（1.4%減）	55.6%（4.5ポイント減）
その他の障害者	108 件	50 件減（31.6%減）	53.7%（18.4ポイント減）
合計	833 件	149 件減（15.2%減）	55.0%（8.8ポイント減）

- 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、求職者の就職活動が抑制されたことが、就職件数の減少につながったと考えられる。

- 解雇者数は10人（令和2年度は33人）

※数値が確認できる平成10年度以降を基準に表現している。

※「その他の障害者」とは、障害者手帳を所持しない発達障害者、難病患者、高次脳機能障害者などをいう。